

春のトレンドファッションをキメるなら、横から見て高さのあるバストラインづくりが必須。



スタイリスト
平田さゆりさん

「Oggi」や「25ans」「NIKITA」などの人気女性誌をはじめ、テレビやショーなどで幅広く活躍。タレントの衣装も多く手掛ける。

モデルの魅力を洋服の力で引き出すスタイリストの仕事。中でもトップスタイリストである平田さんに美しく見られる秘訣をお聞きしました。

「普通、自分を見る時意識するのは、正面からの平面的な姿。でも他人はいろんな角度から見ているため、美しく見られたいなら360度に気を配ることが大切です。」

私もスタイリングの際は、正面だけでなく**サイドや後ろからなど全方向からの立体的な見え方を意識し**

トータルで捉えることを心がけています。またおしゃれを考える上で、胸元の見せ方はとても重要。大きさを谷間を作ることを意識しがちですが、ファッショナルには大ききよりも洋服のイメージにマッチしているかどうかを肝心。

洋服を上手く着こなすには、**横から見てツンと高さのある胸を作ったほうが、スタイル良く見えて効果的ですね。**

そして気になる08年春夏ファッショナルの着こなしも、トータルバランスが決め手となりそう。

「来春はウエストをきっちりマークした50年代風スタイルと、ふんわりゆるやかなシルエットが2大トレンドになってきます。このスタイルを着こなすには

① ウエストマークのスタイルでは、高さのあるバストラインを作ってウエストを細く見せる。

② ゆるやか系のスタイルでは、メリハリのあるシルエットを作ることで太って見えないようにする。

ということがポイントになります。

これは横から見た時に、高さのあるバストに見せることでウエストとのメリハリができるから。こうすればウエストマークのスタイルはもろもろ、ふとした瞬間、体の線が現れてしまうゆるやか系のスタイルでも、太って見えることなく洗練された印象になります。春のトレンドファッショナルを極めるなら、メリハリのあるシルエットを作りましょう。」



(c) Showbit/amanaimages